DOWAホールディングス株式会社様基幹業務システム再構築(Step2)  
コーディング規約(Java)  
0.50版

改訂履歴

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 版 | 改訂日 | 改訂箇所 | 改訂内容 | 作成者 | 承認者 |
| 0.50 | 2015/11/12 |  | 新規作成 | 駒田 |  |

目次

[1. はじめに 3](#_Toc435179531)

[1.1. 目的 3](#_Toc435179532)

[1.2. 対象読者 3](#_Toc435179533)

[1.3. 前提知識 3](#_Toc435179534)

[2. Javaコーディング規約 4](#_Toc435179535)

[2.1. Google Java Style Guide 4](#_Toc435179536)

[2.2. 特記事項 5](#_Toc435179537)

[2.2.1. 1行の文字数制限 100文字(変更) 5](#_Toc435179538)

[3. コーディング規約の適用対象外と規約の変更について 6](#_Toc435179539)

[3.1. コーディング規約の適用対象外について 6](#_Toc435179540)

[3.2. コーディング規約の変更について 6](#_Toc435179541)

# はじめに

本項では本文書の目的/対象読者/前提知識について記述する。

## 目的

本文書はDOWAホールディングス株式会社様(以降、DOWA様)の基幹業務システム再構築(Step2)(以降、本システム)における、Javaのコード実装時のルールや推奨事項を記述する。プログラムコードの品質水準を一定以上に維持することを目的とする。

## 対象読者

本文書は本システムを構築するアプリケーションエンジニア、プログラマー、アプリケーションアーキテクトを対象とする。

## 前提知識

本文書は以下に関しての知識を有していることを前提とする。

　・Java

# Javaコーディング規約

本項では、本システムのJavaコーディング規約について記述する。

## Google Java Style Guide

本システムのJavaコーディング規約は、Google Java Style Guide Revision 130に準拠する。

参照(Google Java Style Guide)

<https://google.github.io/styleguide/javaguide.html>

Google Java Style Guideに準拠しない事項、または、別に規定するものを、本書には記載する。

## 特記事項

本項では、Google Java Style Guideにおいて、準拠しない事項、または別に規定するものについて記述する。

### 1行の文字数制限 100文字(変更)

1行も文字数制限を100文字とする。以下の例外を除き、この制限を超えた行は、開業されなくてはならない

例外：

1.文字数制限に従うのが不可能な場合。(例えば、Javadoc内の長いURL、長いJSNIメソッド参照）

2. パッケージ文とインポート文　（3.2 パッケージ文　と3.3 インポート文を参照のこと）

3. コメント内の、コンソールにコピー＆ペーストされるようなコマンド。

# コーディング規約の適用対象外と規約の変更について

本項では、コーディング規約の適用対象外について規定と、規約の変更について記述する。

## コーディング規約の適用対象外について

Javaのコード実装時には、基本的に、このコーディング規約に則って実装する。ただし、以下に関しては、適用を対象外とする。

・intra-martのPlatform等、既に他者により実装されている場所

・十分に理由があり、適用が難しい箇所

「十分に理由があり、適用が難しい箇所」に関しては、有識者のレビューをもって、適用除外とする。

## コーディング規約の変更について

コーディング規約は、各プログラマーのコードの実装によって育てていく文書である。また、コーディング規約によって、実装が妨げられるような事項は、本末転倒である。ルール、推奨の改定のリクエスト等は、有識者に随時連絡すること。